

# 佐野町長 青森県八日市く 平成・南部藩「一日国替事業」

8月1～8月24～25日平成・南部藩「一日国替事業」で、青森県八日市を佐野町が一日領主として訪問しました。

この事業は身延町や盛岡市など南部出身の3県の市町で「平成・南部藩」を組成し、一日国替え事業や「わがわがの文化」などを交換してきました。

1日市が200年の歴史と伝統を誇る「八日三社大祭」で、一日市民として行列に加わり、南部町から奥能登氏の歴史を学ぶツアー約30人が八日三社大祭を観覧しました。

八日市は八日市幹部職員を出し佐野町長が「一流の田舎町をめざす」と題して、いれかわの南能登町にて講話をしました。

南部町を廻しておられた父流を大事にしてきたいと願うおわ。

南部町は、南部氏発祥の地といわれています。歴史の継承、観光施設として資料等を収集し、新たに整備われる「道の駅」で南部氏関係の資料館を開画しようおわ。



佐野町長と小林市長



南部町からもツアーで訪りました



華麗な山車が練り歩きました



幹部職員を前に佐野町長講話



大人から子どもまで多くの方が参加しました

